

オープニングイベント

講座／朗読ワークショップ

市民のための朗読講座『夜明け前』

日時 15:00～17:30 会場 馬籠集会所

テキスト：村山知義脚本／戯曲『夜明け前』（原作／島崎藤村）
講師：外波山文明（椿組）+鈴木弘文（劇団夜明け）
参加対象：小学校高学年から一般（経験不問）定員：30名

今年は昨年に続き、馬籠出身の文豪・島崎藤村の小説「夜明け前」に挑戦。今回は趣を変え「夜明け前」（村山知義：戯曲）のリーディングに挑戦！村山知義が昭和13年に戯曲化し、劇団民藝（滝修主主宰）他で上演されている。この戯曲の台詞を読む事で、生きた会話から藤村の世界をひも解いて行こうと思います。難しい事は有りません。どうぞ気軽にご参加下さい。



外波山文明 ●1947年南木曾生まれ。66歳。「劇団椿組」主宰。全国放浪やシルクロードなどで街頭劇や野外劇、テント芝居を仕掛けた。夏の風物詩・花園神社野外劇は28年目。最近は映画・テレビ、外部出演も多い。今年の8月2、3、4日は南木曾・桃介橋河川公園にて「かなかぬち」を上演する。



鈴木弘文 ●1944年生まれ。中津川市在住。劇団夜明け（1956年創立、年2回定期公演）、朗読を楽しむ会（1994年発足、年1回定期公演）代表、演出を担当。その他（一般社団法人）中津川市文化協会常務理事、ステージ部門総合文化祭構成演出。生命を守る月間「平和の日」などの演出を手がけている。日本演出者協会会員。

駅前シアター

中津川大道芸



日時 12:00～14:00
会場 中津川駅前広場



世界中を飛び回ってパフォーマンスをしている日本屈指の大道芸人が大集合！！減多に見られない奇技や絶妙なお客様とのやり取りは、年齢層問わず楽しむことができ、まさに一見の価値あり！この日限りのスペシャルパフォーマンスを、中津川駅前でくりひろげます。[見慣れたいつも]の駅前が、なんだかちょびり素敵に見える！そんなパフォーマンスの数々をどうぞお見逃しなく！！

中津川大道芸 ●大道芸、サークัส、ストリートシアターなどの演出を中心に手がけているチイキ*パークウの演出家・智春が、世界中から招聘され、パフォーマンス活動を行っている日本屈指のパフォーマーをチョイス！！ユニバーサルサークัสアーティスト「Witty Look」（シルクドウソレイユ登録アーティスト）、世界各国で絶賛！一度見たたら忘れられないビジュアルのパフォーマー「おじやるす」、ジャグリング国際大会（IJU）で優勝経験のある「大道芸人ばわあ」など、その他多数参加。

島人ようせい(三線)LIVE



日時 14:40～15:10
会場 にぎわいプラザ3F
(世代間交流フロア)



島人ようせい ●本名：宮良 用正（みやら ようせい）。高校卒業と同時に故郷である沖縄・西表島を離れる。20歳の時、離れてより強くなつた島への想いを胸に、島にいたときには頑なまでに拒んでいた三線を手に唄い始める。福岡4年、大阪5年、愛知3年、現在は岐阜県中津川市に4年とその土地の文化に触れ、現在は東海圏を中心に年間約50本のLIVEを行う。オーガナイザーとしての活動も精力的に行い、2011年2月にNGO「音風（オカジ）」を設立、多くの「音」を多くの人に届けるために、野外無料音楽フェスを開催。2013年11月にはその一つの成果として、愛知万博跡地モリコロパークにて、10000人の笑顔を集め音楽フェス「OKAI FESTIVAL」～万笑を求めて～の開催が決定し各方面より注目を浴び始めている。代表曲：『また逢いましょう』、『いつでも…』、『カチャーシーのスマス』、他主な主催イベント：オキナカツ、そよ風まつり、他、NGO「音風」 <http://音風.com> ブログ：『月の夜、星の夜』 <http://shimanchuyousei.tl-da.net/>

分科会

1 「演劇祭は学生を動かすか？」

～本音で語る3つの事例、大学演劇の現状と課題～

日時 10/12(土) 17:00～19:00 会場 馬籠ふるさと学校

全国的な組織展開を持つ高校演劇に比べ、横の繋がりや地域との交流において、まだ余地を残すのが大学演劇の現状だろう。くしくも近年、東海エリアでは、複数の学生演劇祭がスタートして静かな話題となっている。この流れが、同地区的学生演劇を変えていく可能性と今後の課題を検証する。実際に参加した学生たちをパネリストに迎え、大人数でワイワイ語る本音の集い。

●座長：はせひろいち（劇団ジャブジャブサークット）

●パネラー：菊本健郎（ネオ企画）、平塚直隆（オイスター）、

鹿目由紀（劇団あおりみかん）、ほか大学生を含む演劇祭の当事者数名

3 ワールド・シアター地歌舞伎足元から花が咲く

日時 10/13(日) 10:00～12:00

会場 常磐神社社務所

中津川のオリジナル芸芸「王政復古錦旗揚 横田元綱勇戦記（二幕五場）」の出来るまで。日本の歴史と中津川宿の歴史・原作者と復活までの経緯・人物設定と舞台設定・付け付と振付を資料と画像をプロジェクター使用して解説。ダイジェスト版を鑑賞。全体を踏ましたーと質疑応答いたします。

●座長：市川尚樹（岐阜自慢ジカブプロジェクト会長）

●ゲスト：村井健（演劇評論家）



オプションツアー 中津川の“魅力”を知ろうツアー 第2弾

日時 10/12(土) 9:30～12:45

集合場所（集合時間）馬籠ふるさと学校（9:30）

参加料 1,000円



そば打ち体験

桜（はな）の湖自然公園そば畑で栽培される良質のそばが味わえます。「挽きたて、打ちたて、茹でたて」の「3たて」が体験できます。そのまま出来立てを試食できます。

道の駅「きりら坂下」

「レストラン」や、地元の特産品がそろった売店など、東濃をまるごと楽しめる道の駅です。お土産は、こちらで!!

<http://kirira.jp/info.html>

《所要時間》11:30～12:10



流山児★事務所公演 『花札伝継（はなふだでんき）』



11 金



日時 19:30～21:00
(受付18:30開始)

会場 常盤座

作：寺山修司
演出・美術・衣裳：青木砂織
音楽：本田実 振付：石丸だいご
ご当地ゲスト：山田耕司 三千櫻酒造（株）

見世物小屋の復権を目指した寺山修司の『花札伝継』がポップな音楽劇に。『死』を商品として切り売ります。葬儀屋：団十郎と「生」を謳歌し「見えないものを」を盗み続ける大泥棒：墓場の鬼太郎。2人の世界が交錯し、「生」と「死」を股に掛けた鬼ごっこが始まる！！

流山児★事務所 ●流山児祥が世界演劇の地平を目指し設立。アングラの名作から歌舞伎、海外戯曲や新鋭劇作家の書下ろし、プロードウェイミュージカルの上演まで「演劇の面白さ」を追求し幅広く活動。海外公演も継続的に行い『花札伝継』は2012年エジンバラでファイブスターを得、NY、ピクトリアでも高く評価され、現在も海外巡演中です！お子様から老若男女問わず、中津川の地元のみなさまのご来場心からお待ちしております。

常盤座シアター

13 日

2013演劇CAMPin中津川ワークショップ大会発表会

『世界でただ一つの、ガラクタ人形をつくろう！』

日時 13:00～ 会場 常盤座

講師・演出：福永朝子（人形美術家・人形劇団むすび座）
企画協力：ほればれ☆じゅんぱん
出演者：中津川市の子どもたちと子どもの心を持った大人たち

家にあるこわれたオモチャ、プラスチック容器、ペットボトル、毛糸、包装紙、ボタン、枯れ木、流木。なんでも持ち寄ってガラクタ人形を作っちゃおう。動かし遊びで人形パフォーマンスではじけよう！！



福永朝子 ●1978年、京都市立芸術大学美術学部日本画科卒業、人形劇団京芸入団。1985年、人形劇団むすび座に移籍。美術・脚本、演出にかかわる。主な美術作品は「照手と小栗」（1996年名古屋市文化振興事業団創作オペラ）、「羽衣」（1998年モスクワユースシアター）、「わいしい女」、「名古屋心中」、「いろはにほへど」、「ウイッシュリスト」、「ビノキオ」（人形劇団むすび座）。プロジェクトパフォーマンスシアターの美術監督。第25回全国児童青少年演劇協議会奨励賞受賞。

2013演劇CAMPin中津川ワークショップ大会発表会

音楽劇『手袋を買いに』

日時 13:20～ 会場 常盤座

原作：新美南吉
講師・演出：ほりみか（演出家、振付家、M.カンパニー主宰）
企画協力：ほればれ☆じゅんぱん
出演者：中津川市の子どもたちと子どもの心を持った大人たち



愛知県出身の童話作家、新美南吉の生誕百年を記念して、「手袋を買いに」を上演します。雪の朝、子狐の冷え切った手を握りながら、母さん狐は手袋を買ってやろうと思いついた。母さん狐は子狐の片手を人間の子どもの手に変えた。そして子狐に、お店に行って人間の方の手をして「手袋をください」と言うように教えた。けれども子狐は狐の手を出してしまった……。



ほりみか ●三重大大学人文学部アジア文化学科卒。愛知文教女子短大幼稚教育学科、名古屋ビジュアルアーツ講師。3歳より奥田敏子にモダンダンスを師事。総合劇団俳優館を退団後、演出家・振付家として、小牧、四日市、知立、菰野など各地の市民ミュージカルや市民劇の演出を手掛ける。1994年インドネシアアパリ島、1995年ジョグジャカルタにて民族舞踊を研修。平成14年ミュージカル『ムクバとちやねこ』演出振付（俳優館）は東京都優秀児童演劇選定奨励賞受賞。

『あやものひとnoうたげ』

日時 14:00～
会場 常盤座

構成・演出：智春 木村繁

海外で大道芸、サークัสなどで活躍するパフォーマーと、モノと見つめ合い表現活動を行ってきたパフォーマーが、その境界を超えて戯れあう。肉体とモノが絡み合い、紡ぎ出される境界線。そこでしか、見つけられない物語との出会いを求めて。オブジェクトパフォーマンスの木村繁とチイキ*パークウの智春が共同演出、モノの美術に福永朝子を迎え、岐阜県中津川で合宿して製作する新境地。

「富岡の空へ」上演実行委員会

朗読劇『富岡の空へ』

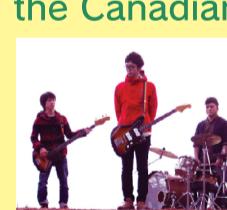
日時 15:20～
会場 常盤座

原作：佐藤紫華子（詩集「原発難民の詩」）
脚色・演出：青木淑子
出演者：青木淑子 町聰子 川島聖子 他

2011年3月11日の地震・津波さらには原子力発電所の爆発によって避難を余儀なくされたる福島県双葉郡の人々の暮らしさは何も変わらない。演劇と詩の朗読と音楽により人間の何を壊していくのか、これから何をするべきかを共に考える作品である。

「富岡の空へ」上演実行委員会 ●2013年2月23日結成。郡山市を中心に活動している劇団「朗読劇団 10パーセント」と郡山演劇研究会「ほのほ」のメンバーが中心となり、富岡町から避難している佐藤紫華子さんの詩集を構成劇として上演し、県内外の各地で上演する団体を結成した。現在、郡山市、福島市、いわき市で上演し、さらに県外での上演を計画している。

the Canadian Club



日時 16:00～ 会場 常盤座

出演者：大地利典（Ba） 志津利弘（Vo,Gt）
桂川知也（Dr,Vo）
《曲名》1.バックグラウンドミュージック
2.サイレンス、3.レインマン
4.Firmament 5.アンタイトル 他



the Canadian Club ●2004年結成。岐阜県中津川市出身の元音楽ロックバンド。2008年11月12日1stアルバム「symmetry」で全国デビュー。「2012年開催ざふ清流国体・清流大会」岐阜市国体推進活動テーマソング「アンタイトル」を作成。2011年6月1st mini Album「cocoon」全国発売。2012年4月には初のシングル「Firmament」をリリース。中津川市60周年記念ソング「カラフル」を作成。2013年NHK名古屋放送局の音楽番組「Uta-Tube」にて応募175組のアーティストの中から見事No.1に。長野マラソンの公式テーマソング「バック・グラウンド・ミュージック」を作成。スタート地点で合団と共に一万人のランナーの前でライブ演奏を披露。

メイドインジャパン



日時 16:30～ 会場 常盤座

出演者：高木省吉（Vo,Dr,Gt）
青山敬明（Vo,Gt）
佐藤和久（Vo,Ba）
高木みず穂（Vo, Key,Dr）
氷室修（Vo,Gt）
《曲名》還暦おやじの唄 他



メイドインジャパン ●高校在学中フォークグループ「ビランズ」を結成。1969年大学に入り「メイドインジャパン」を結成。コミック系のオリジナル曲を演奏。名古屋地区を中心に学園祭、地元開催コンサートなど精力的に活動を続ける。社会人になり、音楽への愛情を捨てきれず中津川市内初の練習+レコーディングスタジオを建設。ウエストコーストのロックバンドとして、フォークグループからバンドスタイルも変え、中津川を中心に、家族の反感、抵抗を顧みず、演奏活動を続ける。熱血おやじバンド出演しメンバーがベストおやじ賞、全国ナイスミドル音楽祭・グランプリ獲得。全国バンド自慢決勝大会にて審査員特別賞受賞。

★総合司会：外波山文明（椿組）、南沙希